



地域社会の発展に向けた積極的な貢献

2009年度 基本方針

- 地域事情・特性に応じた地域社会への貢献や活性化のための取組みを地域のみなさまとともに進めていきます。
- 従業員一人ひとりの社会貢献意欲を高められるよう、継続して情報発信をおこなっていきます。

地域社会の一員としての取組み

地域のニーズに応じた事業所ごとの活動

■みなさまとともに実施している活動

支店や営業所など事業所は、それぞれ地域の方々とふれあうためのさまざまな活動を展開しています。そのなかで、地域のみ

なさまとともに参加している事例の一部を紹介します。

関西に電気をお届けするうえで重要な役割を担う福井県の原子力発電所においても、地元のみなさまの声をお聞きしながら、地域のみなさまとの活動を大切にしています。



■守口営業所が毎年開催する「ふれあいフェスタ」は、地域の子どものための合奏やダンスの発表の場となっています



■難波営業所は、2009年度は、区役所主催の「なにわ落書き一掃デー」に地域のみなさまとボランティア参加しました



■福井県美浜町が毎春主催する「美浜・五木ひろしまラソン」には、当社グループの従業員がランナーとして多数参加（写真左）。美浜発電所は、大会前のコースのゴミ拾い（写真右）など、地域や協力会社の方々とともにさまざまな形で協力しました



■阪神営業所は、毎年、地元の社会福祉施設が開催するクリスマス会に参加し、従業員の募金などでプレゼントを贈っています



■北陸支社は、高度障がい者施設のお祭りにボランティア参加し、会場の設営や模擬店の運営などを手伝いました



■高浜発電所は、「若狭高浜釣り天国 in 内浦」において、会場の設営から釣果の計量や記録の整理までを手伝いました



■大飯発電所は、大たいまつづくりなど、地元、おおい町の夏の火祭り「スーパー大火勢」の準備などに参加しました

■地域の文化財施設などでの電気設備診断

地元の消防署などと連携して、寺社など文化財施設の電気設備診断を実施しています。漏電や電気配線の異常について調査し、お客さまの設備に合わせた電気の安全な使い方をコンサルティングしています。こうした電気設備診断は、ひとり暮らしの高齢者のお宅や、社会福祉施設でもおこなっています。



国宝の寺社の配線や避雷針などを点検する和歌山営業所所属

■地域と連携した清掃活動

各事業所は、地域の環境美化をめざして、地元のみなさまとともに清掃活動を実施しています。事業所周辺の清掃をはじめ、自治体や自治会など地域の諸団体と連携し、海岸や河川、観光地や社会福祉施設などを対象に幅広くクリーンアップ活動などを進めています。



「大和川クリーンアップキャンペーン」には当社従業員も毎年200人以上が参加

関西の文化・芸術・スポーツを支援

■「かんでんコラボ・アート21」の実施

障がいのある方がアートを通して自己表現し、社会参加するきっかけづくりをと、2001年から毎年、アート公募展「かんでんコラボ・アート21」を、(財)たんぼの家のご協力をいただきながら開催しています。9年目となる2009年度には、関西一円から1,000点近くの作品が寄せられました。このように障がい者の社会参加を支援するだけでなく、多くの方に作品の魅力や可能性を感じていただきたいと、入選作品を障がい者週間に合わせ、11月末から4ヵ月間、関西9ヵ所で巡回展示しています。

2009年度最優秀賞受賞作品

「ガラスアート 芽生え」
中井 芳夫 さん



ガラスアートは、リウマチで手足に障がいを持つ中井さんの考案。指先が不自由でも竹串を使って描くことができ、画材が乾く前なら簡単に消すこともできる。

■クラシックコンサート

1988年から、関西地域の文化振興活動の一つとして毎年開催しています。2009年度の「かんでんクラシック・スペシャル『オペラへの誘い』」は、ブッチーニの歌劇『蝶々夫人』を上演。2日間で約2,500名の方々と無料でご招待し、素晴らしい歌声や演奏にふれていただきました。このほか、各支店でもクラシックコンサートを年1回開催しています。



2009年度はザ・シンフォニーホール（大阪市）で公演

■関西学生アメリカンフットボールへの協賛

関西で盛んな学生スポーツの一つであるアメリカンフットボールを応援しています。春と秋におこなわれる試合を「KANDEN FLASHBOWL SERIES」として協賛し、関西学生アメリカンフットボールの振興に努めています。



「KANDEN FLASHBOWL SERIES」

社会貢献活動に励む従業員を支援

■1992年から社会貢献活動支援制度を開始

従業員の自発的な地域活動やボランティア活動を支援するため「ボランティア休暇」や「マッチング・ギフト」制度などの利用を推奨しています。また、ボランティア活動に関する情報を社内報などで提供しています。

〈具体的な支援制度と実績〉

ボランティア休暇
取得実績（2009年度） 73件 213日

従業員が休暇を取得して、一定の条件を満たす社会奉仕活動をおこなった場合、年間限度日数の範囲内でその1/2ないし全部を特別休暇として認める制度。

ボランティア休職
認定実績 1992～2009年度で15名が取得

勤続5年以上の従業員が、公的社会福祉機関で社会奉仕活動を長期にわたり継続しておこなう場合に、原則として1年以内の休職を認める制度。ただし、青年海外協力隊としての休職期間は2年6ヵ月。

マッチング・ギフト
認定実績（2009年度） 5件 33万円

従業員が個人として、あるいは職場内での募金活動を通じて、一定の要件を満たす公的団体をサポートする場合、会社からも定められた限度内でその活動を支援する制度。

VOICE

エルホーム芦屋の運営に携わって

小学生の宿泊体験を企画！ 高齢者への理解を深めてもらいました

エルホーム芦屋は、(福)かんでん福祉事業団が運営する高齢者総合保健福祉施設です。1999年11月に社会貢献や地域共生をめざして開所し、2009年で10周年を迎えました。そこで8月には記念事業として、小学生の宿泊体験を初めて企画し、自治会や子ども会などのご協力を得て実現させました。参加者からは「お年寄りと手をつな

いで歌うときは、最初、戸惑ったけれど、お年寄りがやさしくて、すぐに仲よしになったよ」といった声が聞かれ、地域の高齢者と子どもたちのいい関係づくりができたのではと喜んでいます。



かんでん福祉事業団は特別養護老人ホームからデイサービスまで、地域に根ざした8事業を展開

(福)かんでん福祉事業団
地域交流マネジャー
福本 祐智



地域の活性化に向けた取り組み

企業誘致のためのプロモーション活動を展開

地域とともに歩む企業として、地域の活性化・持続的発展にお役に立ちたいとの思いから、当社は自治体や経済団体と連携し、企業誘致活動に取り組んでいます。具体的活動として、設備投資を検討されている全国の企業に対して、関西の自治体の優遇制度や産業団地の情報、関西地域での立地の利点などをご紹介しています。

また、隔月発行の地域情報誌『Community Information』やウェブサイト「KANSAI企業立地ガイド」でも、自治体の産業振興施策や用地情報、産学連携の取り組みや、関西の魅力に関する最新情報を発信しています。

近年、関西では薄型テレビ関連の最先端大型工場の建設により「パネルベイ」が形成され、さらに太陽電池やリチウムイオン電池関連の工場など環境関連産業の集積が進んでいます。今後も企業のさらなる集積が期待されるなかで、当社は関西電力グループのサービスを活用し、「ソリューション型誘致活動」を展開します。

Web 「KANSAI企業立地ガイド」
http://www.kepco.co.jp/i-park/



リチウムイオン二次電池の製造を担う(株)リチウムエナジー ジャパンの新工場完成予想図(滋賀県栗東市)

光で魅力あふれるまちづくりを推進

関西の中心都市である大阪は、古くから多くの堀や川があり「水の都」と呼ばれてきました。その魅力を活かした活性化の取り組みの一つが「大阪 光のまちづくり」活動で、「光のまちづくり企画推進委員会」を中心に行政・民間が一体となって進めています。

当社は、同委員会の事務局などを担当し、光のまちづくり活動での企画・推進の役割を担っています。「水都大阪2009」で実施された3つの橋のライトアップでは、中之島の景観にふさわしいものとするためのお手伝いやプレスリリースの窓口を担当し、行政・経済界が一体となった光のまちづくりに貢献しました。

大阪の冬の風物詩として定着した「OSAKA光のルネサンス」においても企画、運営に深く参画し、エリアの拡大やコンテンツの充実などにより、2009年には来場者数が前年の倍以上となる304万人に達しました。

光のまちづくり活動では、国内各都市間との相互連携や情報共有、海外へのPR活動も展開しています。国内においては、関西の多くの都市が光を用いた都市の活性化に取り組んでおり、そのなかで、当社は、2009年11月に大阪・京都・神戸による「光のまちづくり情報交換会」を開催するなど、大阪のみならず関西各都市が、光のまちづくりを連携して進めていくお手伝いをしています。

海外に向けては、2009年3月、光景観創造の国際ネットワークであるLUCI*に、日本で初めて大阪が加盟し、10月に韓国光州市で開催された年次総会では、当社が大阪の光のまちづくりの代表として活動内容を世界に発信しました。

光のまちづくりがオール関西での取り組みとなり、連携を図りながら海外にも情報を発信していくことは、関西地域全体の魅力向上につながります。当社は、大阪だけでなく関西地域の光のまちづくり活動においても中心的な役割を果たし、その活性化に寄与していきたいと考えています。

*LUCI : Lighting Urban Community International
(光景観創造国際ネットワーク)



毎年12月に中之島一帯で展開される「OSAKA光のルネサンス」は、2009年で7回目を迎えました



「水都大阪2009」で整備された天神橋のライトアップと、同時期に設置された中之島公園の大噴水

大阪を中心とした光のまちの広がりに期待

LUCI事務局長
Alexandre COLOMBANI 氏



LUCIは、光をツールとして、サステナブルな活性化をめざす都市が団結していますが、大阪の「光のまちづくり」はその理念に合致した取り組みだと思います。「光のルネサンス」への後援で2009年12月に大阪を訪問した際、京都のライトアップも視察しましたが、それぞれの都市の個性や、光が加えるさらなる魅力に深い印象を受けました。大阪には関西エリアの他都市に道筋を示すことができる可能性があると感じており、関西電力には事務局としてのサポートを期待します。



2009年10月19日に韓国光州市で開催されたLUCI年次総会での、大阪の「光のまちづくり」のプレゼンテーションのようす

パネルベイ:大阪湾岸を中心に関西一円に立地する、薄型テレビのパネル工場や太陽電池パネルの工場および関連企業を主とした産業集積をいう。

ソリューション型誘致活動:自治体との橋渡し役を担うとともに、当社グループのトータルソリューションにより企業の要望に応え、スムーズな企業立地をお手伝いすること。

3章 取り組みへの評価

▶社会貢献活動に関する当社イメージと具体的なお意見
地域社会のお役に立ちたいとの思いから、地域貢献や活性化のための取り組みを続けています。こうした活動については、ご参加いただいた方などにアンケートを実施し、ご意見をうかがいました。

お客さまからいただいた具体的なご意見

「オペラへの誘い」の鑑賞者

- 初めてオペラを鑑賞することができ感動した。これからも機会があれば行ってみたい

「かんでんコラボ・アート21」巡回展示会の鑑賞者

- ストレートな表現に好感を抱いた
- 私の思いつかない構図に感心した
- 元気をもらった

地域の方

- 普段から地域の清掃や懇親行事に積極的に参加していただきお礼を申し上げる

▶従業員の社会貢献意識を高める取り組みに対する評価

社内向けポータルサイトや社内報(P64参照)を活用し、ボランティア活動や当社の社会貢献活動に関する情報を、適宜、従業員に向けて発信してきました。

全従業員を対象に年1回実施している「全従業員アンケート」の結果、従業員の社会貢献意識について、下記のとおり高い水準を示していることが確認できました。

〈全従業員アンケートの結果〉

従業員のボランティアへの意欲、関心
「今後興味のあるボランティア活動があれば参加したい」…………… **74.6%**

2010年度以降の方針

関西電力株式会社
執行役員
地域共生・広報室長
八嶋 康博



当社グループは、地域に根ざした事業者として、地域とともに歩み、地域社会の発展のお役に立ちたいと願っています。昨今のように社会的に何かと難しい時代には、心の豊かさや人と人のつながり、暮らしを豊かにするま

専門家の方のご意見



社会福祉法人
大阪ボランティア協会
事務局長
水谷 綾 氏

評価できること

関西電力グループの社会貢献活動は、関西電力グループのCSR行動原則にもある「地域経済や地域コミュニティの活性化に向けた取り組みを通じて地域社会の発展に積極的に貢献する」ことは何か、を常に問い続ける行為でもあります。そのために地域社会とのコミュニケーションは不可欠であり、地域ニーズに応じた事業所ごとの活動を地道に続けておられる点も、とても大事なことです。社会の環境変化の激しさを感じる昨今ですが、じっくり地道に守り続ける活動を大事にされていることを嬉しく感じました。継続は力なり! ぜひ、そういう不易さを守りつづけていただきたいと思います。

要望したいこと

障がい者の社会参加を支援として取り組まれている「かんでんコラボ・アート21」が2010年度には10年目を迎えると聞いています。10年目という節目を迎えるにあたり、このようなユニークな取り組みを社員参加や地域の方の参加によってつくっていくなど社内外の巻き込みを意識した設計で運営されると、より幅のある積極的な貢献活動へと結実していくのではないのでしょうか。

ちづくりや地域振興などにきちんと関わり続けていくことが重要であり、地域社会から期待されている大切な役割であると認識しています。

当社では、クラシック音楽のコンサートや美術展、学生スポーツの支援を始めてから20年以上経ちました。障がいのある方からアート作品をご応募いただきそれらを展示する「かんでんコラボ・アート21」も今年で10年を迎えます。社会貢献に関しては、一つの考え方として、一度始めたことをじっくりと息長く継続することも大切にしています。

これからも、地域の方々と一緒になって、微力ではございますが、地域社会の発展に向けた活動に積極的に取り組んでまいります。